

## 東ト協三組織（ロジ研・青年部・女性部）合同セミナー・新年会 実施のご報告

※本セミナー・新年会は、各組織が幹事を持ち回りで開催致しておりますが、  
今回は青年部が担当での開催となりました！

- 日時 平成29年2月10日（金）  
【セミナー】16:00～17:30  
【新年会】17:40～19:20
- 場所 明治記念館（港区元赤坂2-2-23）  
【セミナー】1階「末広」 【新年会】2階「蓬莱」
- 参加人数 【セミナー】114名 【新年会】118名
- 研修テーマ・講師 「経営者の危機管理について」  
（株）原田泳幸事務所 代表取締役社長 原田 泳幸 氏

～セミナー～

○司会の青年部・佐藤総務委員長により開会。

○原田講師



- IOT、デジタル化の波の重要な点は、専門外が新規参入してくること。  
アマゾンも書籍だけだったのが、その他のあらゆる商品を販売。  
アマゾンがコンビニを追い越すような勢いになってきている。  
デジタル化の過去の歴史を考えると、過去の強者が新規参入に追いやられている。
- 低迷している時ほど、基本に戻ることが大事。  
店舗数や売上よりも、サービスと人材の質が重要。  
低迷している企業ほど、右往左往して基本を見失ってしまう。  
会社の強みや独自性を認識し、そこをさらに進化させる。

#### 【セミナーご参加の皆様】



- これまでの企業経営において、価格を下げずに価値を上げることを考えてきた。  
コストカットが第一にあると、活動削減提案ばかりになるので、会社が成長するためにお金を使うことを提案し、そのお金をどう生み出すかを考える。  
(コストカットは目的ではなく、手段という認識。)
- 社員に長く勤めてもらうことで、社員の能力、会社全体のサービスの質が上がる。  
学びの場や、自己成長の機会を作る等して、社員に満足してもらえるような職場環境にする。
- マネジメント＝後継者育成。査定よりも、どれだけ部下に良い仕事をさせたかが重要。

～新年会～

○司会の青年部・芋澤組織委員長により開会

○担当組織の青年部・結城本部長が主催者代表挨拶。



○次いで、東京運輸支局の尾崎首席運輸企画専門官、東ト協の千原会長に  
来賓挨拶を頂きました。

○司会の青年部・芋澤組織委員長により来賓紹介



○女性部・原本部長より乾杯、ご歓談



○次年度担当組織のロジ研・藤倉本部長より、中締め・閉会。  
(参加者全員の円陣で、藤倉本部長のご発声による  
『東京の運送業～「ファイト・オー×3」』の掛け声で、閉会となりました。)

